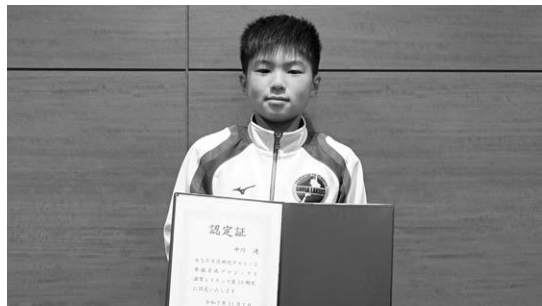


## 空家対策促進に向け 支援法人を指定



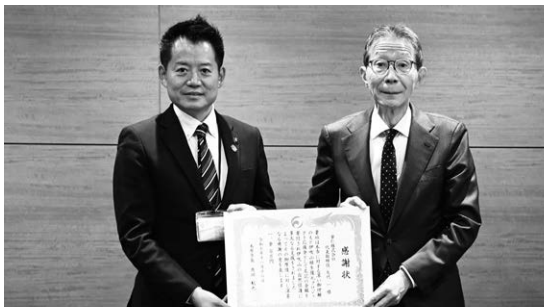
市の指定により公的な立場で空家対策に取り組む空家等管理活用支援法人として、新たに(一社)まいばら空き家の相談所を指定し、10月28日に指定通知書の交付式を行いました。空き家の相談所の岡本敏夫代表は、「空き家相談という窓口を通じて、空き家の利活用や適正管理に貢献したい」と語りました。

## 滋賀レイキッズ12期生に 市内小学生が選抜



全国大会や国際大会で将来活躍できる選手を育てることを目的とした「次世代アスリート発掘育成プロジェクト」の滋賀レイキッズ第12期生として山東小学校5年生の中川漣さんが選出され、11月7日に市役所で激励会が行われました。中川さんは「スポーツを楽しんで頑張りたいです」と抱負を語りました。

## 伊吹山植生復元プロジェクトへの 寄付に感謝状贈呈



京都の呉服関連企業である誉仁(株)から伊吹山植生復元プロジェクトにご寄付を賜り、11月18日、感謝状贈呈式を行いました。伊吹山は植物染料カリヤスの産地として知られ、染織家藤原益夫先生とのご縁を通じてご寄付いただいたものです。

## 国スポ障スポ大会報告会



11月28日、市役所で、国スポ障スポ大会に出場した米原市在住選手による大会報告会を行いました。この日は出場選手19人が出席し、選手一人ひとりの名前が紹介されました。選手たちから大会の結果報告が述べられると、会場は拍手に包まれ、選手たちの活躍を讃えました。

## 平和を伝え 学び 祈る まいばら「平和の子」 市内小学生が平和学習を実施

12月2日・4日に、市内小学6年生を対象とした平和学習が行われました。

参加した子どもたちは、大東中学校で米原市遺族会の瀬戸川恒雄会長による講話を聴き、戦争の恐ろしさや悲惨さ、平和の尊さについて学びました。

講話の後には、市民の新たな平和の拠点として2024年に整備した平和の礎へ移動し、黙とうを捧げたり、戦没者への祈りを込めた折り鶴を奉納したりするなど、平和への願いを新たにしました。

